2020 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 臨床工学技士学科 | 科目区分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|------|-------------------|---------|--------|-----------|---------------|
| 科目名 | 看護学概論 | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 15 (1) 時間(単位) |
| 対象学年 | 2年次 | 学期及び曜時限 | 前期 | 教室名 | 402教室 |
| 担当教員 | 今岡 典子 実務経 その関連 | | | | |

《授業科目における学習内容》

医療は、援助を必要とする人たちと、医療職との間の密接な人間関係のうえになりたっており、その方面の知識とスキルを身に つけることが重要である。 医療人として必要である、社会における人間関係、人間関係の存在的意義などを含めて、コミュニ ケーションの大切さなどについて学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(100点)で評価する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

参考資料(プリント)

《授業外における学習方法》

講義のノートまとめ(図も記載)、プリント課題

《履修に当たっての留意点》

| | 受業の 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
|--------|-------------|---------------------|--------------------------------------|--------------------------|--|
| 第1回 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | 看護のこころについて理解でき、説明できる。 | 参考資料(プリン | ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出 |
| | 習形式 | 各コマに おける 授業予定 | 看護のこころ | 夢行員付(ノリマト) | |
| 第 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | 看護の定義について理解でき、説明できる。 | 参考資料(プリン | ・講義のノートまとめ (図も記載すること)・プリント課題いずれも毎回提出 |
| 2 | 伸習形式 | 各コマに おける 授業予定 | 看護の定義 | 多与資料(ノリント) | |
| 第 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | 看護の定義(ナイチンゲール ヘンダーソン)について理解でき、説明できる。 | <i>☆</i> サスンクセッルハ「/º11\、 | ・講義のノートまとめ (図も記載すること) |
| 3 🗓 | 演習形式 | 各コマに おける 授業予定 | 看護の定義(ナイチンゲール ヘンダーソン) | 参考資料(プリント) | ・プリント課題いずれも毎回提出 |
| 第 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | 健康と障害の概念について理解でき、説明できる。 | → ★次心 (→·Ⅱ、/ | ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出 |
| 4 | 演習形式 | 各コマに おける 授業予定 | 健康と障害の概念 | 参考資料(プリント) | |
| 第 | 講義 | 授業を 通じての 到達目標 | 医療安全について理解でき、説明できる。 | → 本次业 (→別、 | ・講義のノートまとめ (図も記載すること) |
| 5 □ | 演習形式 | 各コマに おける 授業予定 | 医療安全 | 参考資料(プリント) | ・プリント課題いずれも毎回提出 |

| 授美方 | 業の 法 | | 内 容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|---------|---|---------------------|--|----------|--------------------------|
| 第二章 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | 倫理について理解でき、説明できる。 参考資料 | | ・講義のノートまとめ (図も記載すること) |
| 6 □ | 習形式 | 各コマに おける 授業予定 | 倫理 | h) | ・プリント課題いずれも毎回提出 |
| 第7回 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | 今、医療現場で起こっていることIT化2025年問題について理解でき、 説明できる。 | 参考資料(プリン | ・講義のノートまとめ (図も記載すること) |
| | 習形 | 各コマに おける 授業予定 | 今、医療現場で起こっていることIT化2025年問題 | h) | ・プリント課題いずれも毎回提出 |
| 第 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | まとめにより自分の弱点を見つけれる | 参考資料(プリン | ・講義のノートまとめ (図も記載すること) |
| 8 🗓 | 習形式 | 各コマに おける 授業予定 | まとめ | h) | ・プリント課題いずれも毎回提出 |
| 第 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| 9 🗓 | 個習形式 | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 | 講義演 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| 回習形 | 興習形式 | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 | 講義沒 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| 11 階習 | | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 | 第 演 ^{到達目標} 12 習 各コマに 形 おける | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| 12 | | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 | IPP 通じて(美 到達日: | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| 13 回 | 習形式 | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 | 一円 通じて | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| 14 | 興習形式 | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 | 11円 1 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| 15回 | 義演習形式 | 各コマに おける 授業予定 | | | |